

Unidad 8

【1】 次の2つの問題に答えましょう。

1. 次の動詞に対応する日本語を選択肢から選んで書きましょう。また、直説法現在形に活用させましょう。

	1) querer	2) poder	3) pedir	4) tener	5) decir	6) ir
日本語						
yo						
tú						
usted/él/ella						
nosotros nosotras						
vosotros vosotras						
ustedes/ellos ellas						

選択肢 A.愛する、欲しい、したい B.言う C.行く D.注文する E.できる F.持っている

2. 次の日本語に対応する疑問詞(句)を選択肢から選んで記入しましょう。1つ余ります。

1) 何が・何を…	2) 誰を…	3) 何時に…
4) いつ…	5) どれだけの…	6) どこに(行先)…
7) どこで…	8) どのように…	9) 誰と…
10) 誰が…	11) なぜ…	12) 何のために…

選択肢 a dónde a qué hora a quién cómo con quién cuál cuándo
cuánto dónde para qué por qué qué quién

【2】 次の内容が正しければ V、間違いがある場合は F を()内に記入しましょう。

例) (F) 不規則活用は全くパターンがないので全部丸暗記するしかない。

- 1) () 母音変化について理解するには、アクセントのルールを復習することが必要だ。
- 2) () 母音変化が起こるのは動詞の最初の母音である。
- 3) () 2つの動詞を組み合わせる時には、どちらの動詞も人称形になる。
- 4) () 疑問詞(句)を用いる疑問文では、通常疑問詞(句)から文が始まる。
- 5) () 文の中で、動詞人称形は、通常先頭もしくは2番目の位置となる。

【3】 次の文を指示に従って書き換えましょう。書き換えた後の文の意味を日本語で書きましょう。

スペイン語の文	日本語
例) Voy a Inglaterra para estudiar. (願望を伝える文に) → Quiero ir a Inglaterra para estudiar.	私はイギリスに留学したい。
1) ¿Qué haces hoy? (近い未来について尋ねる文に) →	
2) Cierras la puerta de la habitación. (依頼をする文に) →	
3) Tomamos aquel tren. (勧誘する文に) →	

【4】 語を並べ替え、動詞を人称形にして文を作りましょう。動詞が足りないのを追加してください。

例) 「スペイン語の授業は何時に始まるの?」「2時40分に始まるよ」
a a clase cuarenta de dos español hora la las qué y
¿A qué hora empieza la clase de español? —Empieza a las dos y cuarenta.
1) 「君はどこを旅行したい?」「スペインの南部を旅行したい」
de dónde el España por por sur viajar viajar
2) 「(私は)お城にはバスで行けますか?」「いいえ。車かタクシーで行かなければなりません」
al autobús castillo coche en en en ir ir no o que taxi
3) 「私たちはローマ時代の水道橋を見るためにセゴビアを訪れる予定です」
a acueducto el para romano Segovia ver visitar

【5】 次の説明は、教科書 p.34 の写真の場所についてのものです。対応する地名と写真番号を選択肢から選び、記号を表中に記入しましょう。

説明	地名	写真番号
1) Podemos ver un ejemplo* del estilo mudéjar en la catedral.		
2) Los peregrinos** tienen que andar*** mucho hasta**** esta ciudad.		
3) ¿Queréis ver el acueducto romano?		

*ejemplo: 男 例 **peregrino: 名 巡礼者 ***andar: 動 歩く ****hasta: 前 まで

地名 a) Santiago de Compostela b) Segovia c) Zaragoza

写真番号 ① ⑤ ⑦